

事例で学ぶ Net モラル 年間指導計画（案）

中 学 校 ・ 高 等 学 校

学年	学期	ねらい	分類 ※1	事例タイトル ※2
1年生	1学期	他人に ID とパスワードを知られることの危険性や、他人のアカウントを使用する行為が犯罪にあたることを知る。	4. 情報セキュリティ	ID とパスワードの取扱い (A - 41)
	2学期	インターネット上に表示される情報には偏りがあることを理解し、多面的にみることの重要性に気付くことができる。	3. 安全への知恵	表示される情報には偏りがある (C - 35)
	3学期	応援活動には、プラスとマイナスの面があることを知り、自分にできる範囲でうまく調整していく方法を見つける。	3. 安全への知恵	行き過ぎた応援活動 (C - 36)
2年生	1学期	ネット上での個人情報の登録を安全に行うために、気を付けることを考える。	3. 安全への知恵	個人情報の登録 (A - 44)
	2学期	正しい情報を見分けるために気を付けることは何か、考える。	3. 安全への知恵	誤った情報 (A - 45)
	3学期	限定されたメンバーでのグループトークであっても、完全に閉鎖された空間ではないことから、軽い気持ちで書いた悪口が思わぬ影響を及ぼすこと、投稿した写真が悪用されることを知り、慎重に投稿する必要があることを理解する。	1. 情報社会の倫理	グループトークでいじめ (B - 22)
3年生	1学期	ネット上での軽率な発言が誹謗中傷になることがあることを知り、ネット上での自分の発言が誹謗中傷にあたるかどうかを考えて行動できるようになる。	2. 法の理解と遵守	ネットでの誹謗中傷 (B - 34)
	2学期	匿名掲示板でも、誰が書いたかは特定され、軽い気持ちの書き込みでも、多くの人に迷惑をかけてしまうことを知る。	1. 情報社会の倫理	不適切な書き込み (B - 23)
いつでも		デジタル機器の画面が小さくて見づらいときは、表示サイズを大きくするなどして、健康に配慮した使用をする。		画面の大きさによる違い (H - 07)

※1「情報モラル指導モデルカリキュラム表」（文部科学省）対応表においての分類。

※2 こちらの表でご案内している事例には、全て e ラーニング版があります。